

都市局まちづくり広報誌

# korekara

ともに考え、  
動き、つくる。  
まちのこれから。

2019. Spring

vol. 29



「見沼たんぼ」を  
もっと知りたい！







始まりは江戸時代?

# 見沼たんぼの歴史を学ぼう

見沼たんぼはいつから緑地空間となったのでしょうか。改めて歴史をおさらいしてから見沼たんぼを歩けば、また違った景色が見えてくるかもしれません。



昭和の見沼たんぼの様子。戦後の食料増産を支えた。(写真:さいたま市立浦和博物館)



見沼たんぼの生みの親・井沢弥惣兵衛為永の銅像は、見沼自然公園の芝生広場にある。

## 見沼たんぼ年表

縄文時代～中世	見沼たんぼは、今から6000年前は東京湾の海水が入り込む入江だった。やがて海岸線が後退し、沼や湿地に。
1629年(寛永6年)	関東郡代伊奈忠治が、新田の農業用水を確保するため、現在の川口市木曾呂からさいたま市緑区大間木の間に堤を築き、芝川の水をせき止めて巨大なため池(見沼溜井)を作った。
1727年(享保12年)	徳川吉宗の命で井沢弥惣兵衛為永が、新たに利根川から水を引き、見沼代用水を作り、見沼溜井は干拓して新田に。こうして、見沼たんぼが誕生した。
1958年(昭和33年)	台風22号により芝川下流域が大きな被害を受けた。この時、見沼たんぼには1千万トンもの貯水量があったと言われ、下流域の被害を抑える役割を果たした。
1965年(昭和40年)	見沼たんぼの遊水機能が注目され、見沼たんぼの宅地化を原則として認めない「見沼田圃農地転用方針(見沼三原則)」が制定され、治水上の観点から開発抑制案が講じられた。
1995年(平成7年)	見沼三原則に代わる新たな方針として「見沼田圃の保全・創造・活用の基本方針」が策定された。この方針では、見沼たんぼの治水機能を保持しつつ、農地、公園、緑地などに利用することとし、それに必要な施策を実施している。

## 周辺の歴史スポットをめぐろう

MAPは、1-2ページにあります。



見沼通船堀 MAP A  
馬場小室山遺跡

大宮台地と呼ばれる高台の上にある、縄文時代早期から晩期までの集落跡。昭和44年以降、発掘調査が積み重ねられ、縄文時代中期以降、この地域の中心的な遺跡の一つである。現在の見沼は海岸沿いに形成された集落と考えられている。県指定文化財の土偶・土器・人面土器など、多くの遺物が出土し、さいたま市立浦和博物館などに保存されている。

〒さいたま市緑区三室2015ほか



見沼通船堀 MAP B

この地域から江戸に米や産物を運ぶため、見沼代用水東線、西線、芝川の高低差があったため、開門(水門)を使って水位を調整しながら通船させる開門式運河を採用。パナマ運河よりも180年早く実用化された。見沼通船堀の東西各2箇所に開門を設け、水位を上下させ、船を通した。これにより、江戸との流通が活発になった。

〒さいたま市緑区大間木・下口新田付近



旧坂東家住宅 見沼くらしっく館 MAP C

加田屋新田を開き名主を務めた坂東家の、江戸時代末期(安政3年)に建てられた古民家を復元保存している博物館で、正面に式台のついた玄関、その奥に六間を持ち、うまや、厩、湯殿などを備えている。当時の農家の暮らしがうかがえる。季節の行事を再現したり、それにちなんだ展示を行ったり、体験教室なども開催されている。

〒さいたま市見沼区片柳1266-2  
☎048-688-3330 ☎9:00~16:30  
Ⓜ月曜(祝日は除く)・祝日の翌平日ほか  
Ⓜ無料



氷川女體神社 MAP D

建立は奈良時代とされ、一説によると、大宮の氷川神社、見沼区中川にある中山神社と一直線上にあり、3社を合わせて武蔵国一宮とされていたとも。また、大宮氷川神社の主祭神が須佐之男命で男体社、こちらの主祭神は奇稲田姫命で女体社にあたる説もある。江戸時代に建立された社殿は、県指定有形文化財に指定されている。

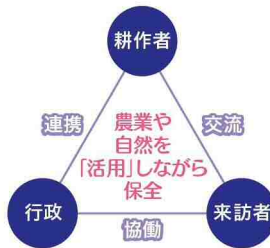
〒さいたま市緑区宮本2-17-1

# 見沼田圃基本計画アクションプランとは?

見沼たんぼを未来に残していくため、分野ごとの具体的な施策をまとめた「さいたま市見沼田圃基本計画」。そこからさらに、特に重点的に進めていく施策の具体的な方法をまとめたアクションプランを平成29年度に策定。どのような取組が行われているのかをご紹介します。

見沼田圃づくりのテーマ

農・自然・歴史とふれあう、憩いのふるさと“みぬま”



## 見沼田圃の将来像

- 1 農を元気にする**  
首都圏に位置するメリットを活かした元気で魅力ある農が行われています
- 2 地域を楽しむ**  
首都圏各地から大勢の人が見沼田圃を訪れています
- 3 心を豊かにする**  
多くの人々が健康で豊かなライフスタイルを楽しんでいます
- 4 子どもを育てる**  
子どもたちが見沼田圃で様々なことを学んでいます
- 5 みどりを増やす**  
見沼田圃の中に緑地や水辺など市民の憩える場所が増えています
- 6 地球環境を守る**  
農地、斜面林、水辺空間など貴重な自然環境が守られています

## 見沼田圃基本計画アクションプランの一例

### ●遊休農地解消の推進

優良農地の確保・有効活用を図るため、遊休農地の発生防止・解消に向けた取組を行います。

### ●学校教育ファーム・市民農園整備事業

児童生徒が農業を体験できる学校教育ファームの実施や、市民が自然に親しみながら農業を体験できる市民農園の整備をします。



### ●公開型緑地の整備

見沼代用水と一体となった斜面林を活用し、散策路や休憩施設などを備えた水と緑に親しむことのできる公開型緑地を整備します。

### ●歴史的資源の活用

貴重な歴史的資源である見沼通船堀や鈴木家住宅を始めとする見沼たんぼ周辺の文化財への案内看板を設置し、憩える場所として歴史・文化遺産の活用を図ります。

### ●さいたまーチ ~見沼ツデーウォーク~

毎年、3月末に見沼たんぼの自然環境や地域資源を広く紹介するとともに、自然に親しみ、豊かな心と身体の健康づくりを目指すウォーキングイベントを開催します。

今年も開催!

## さいたまーチ~見沼ツデーウォーク~

散策できる日本一の桜回廊などを楽しみながら歩こう!  
2日間歩いた方には、見沼たんぼ産のお米を2合贈呈

- 日程 平成31年3月30日(土)、31日(日)(雨天決行)
- 場所 さいたま新都心及び見沼たんぼ周辺
- スタート・ゴール会場 さいたま新都心公園(JRさいたま新都心駅東口徒歩8分)
- 参加費 当日申込:大人2,000円・小・中・高1,000円
- 申込方法 当日、会場にて受付(先着順)
- 問合せ エントリー事務局 0120-711-951 10:00~17:30(土日祝休)







新鮮な野菜やお花を販売するブースは朝から盛況。見沼ふれあい散歩の会が、写真を顔に見立てるユニークな取組を行っていました。

## 懐かしい気持ちで 子どもも大人も楽しめる紙芝居

さいたま紙芝居研究会は、季節感を深めることのできる里山の自然と関連する昔話や創作の紙芝居を屋外で上演。秋の気配の中、素朴で懐かしいお話の紙芝居は、感性を育み合う豊かな出会いとなっていました。



## 見沼たんぼ地域で栽培された 新鮮な農産物の販売も



見沼たんぼ地域の農家が生産した秋野菜や果物、お米、花苗など、収穫されたばかりの新鮮な農産物を直売するコーナーも。これを目当てに訪れる人も多く、お昼頃には売り切れているものもありました。



改めて見沼たんぼについて学ぶことができてよかったです。この公園とその周辺はのどかな風景が広がっていて、気持ちよく過ごせました。



瀬下 文男さん

これほど多くの市民団体が、見沼たんぼの保全のために活発に活動していることを初めて知りました。親子で楽しめるイベントだと思えます。



清水 正明さん

こちらの公園に初めてきましたが、とてもいいところですね。イベントの当日だけでも会場の入り口まで公共交通機関で来られると良いと思います。



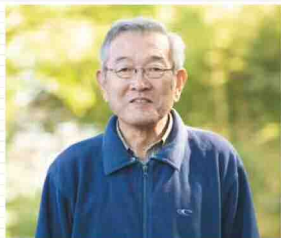
佐瀬 正俊さん

### interview

## 見沼たんぼの美しい原風景を 未来に残すことを目指して

2016年に「見沼・さぎ山交流ひろば」が組織され、みぬま秋フェスが始められました。見沼たんぼを訪れる人と、見沼たんぼで活動している市民団体や農家などとの交流を目的として始まったイベントです。この組織に所属している団体は、さまざまな形で見沼たんぼに関わる活動を行っています。例えば、私が所属する「NPO法人エコ・エコ」は、見沼たんぼの自然の保全活動を行っています。田んぼ体験を行っている「NPO法人見沼ファーム21」や、見沼たんぼ周辺のガイドを行う「見沼たんぼ地域ガイドクラブ」、農業体験を行なっている「ファーム・インさぎ山」など、37ほどの団体が参加しています。

見沼たんぼエリアは約1260haありますが、その中でも田んぼは6%しか残っていません。見沼たんぼでは、斜面林とその脇を流れる見沼代用水、そして田んぼが広がっているというのが原風景。この見沼たんぼならではの風景を、未来に残していこうというのが、私たちの目的です。今回イベントを行っている「見沼・さぎ山交流ひろば」は、誰もがいつでも立ち寄れる見沼たんぼとなるように、さぎ山記念公園、さぎ山記念館を拠点とし、総合的な情報発信や学習・休憩・作品展示などの機能をもった場所として運営しています。見沼たんぼや「見沼・さぎ山交流ひろば」に関する情報発信は「見沼たんぼのホームページ」で行っているのでも、ぜひ見てみてください。



見沼・さぎ山交流ひろば 運営協議会 会長  
NPO法人エコ・エコ 加倉井 憲一さん

## 見沼たんぼについて学べる クイズラリーに挑戦

さぎ山記念公園と、隣接する見沼自然公園内に点在するクイズに答えながら、公園内を巡るクイズラリー。見沼たんぼの自然や歴史にまつわるクイズに答えれば、知識を深められます。秋の気持ちいい空気の中で散歩気分を味わうことができました。



## 自然の香りに癒される ハーブを使ったサシェ作り

浦和ハーブ友の会は、見沼氷川公園のハーブ園で栽培されたドライハーブを使ってサシェ(香り袋)作りを行っていました。作ったサシェはカバンに入れて持ち歩いたり、クローゼットに入れたりして、ハーブの優しい香りを楽しめます。



## 自然素材を使って作る リースは親子連れに人気

NPO法人エコ・エコは見沼たんぼの動植物の保護や、自然観察、里山体験などに取り組んでいます。この日は、自然素材を使ったクリスマスリースなどの季節の飾り作りを行っており、親子連れでにぎわっていました。



## 見沼たんぼ周辺の竹林から切り出した竹を使った 工作体験

見沼たんぼ周辺の斜面林にある竹林の竹を使った工作体験を行っていたのは、さいたま緑のトラスト保全第1号地(龍の森)保全会。保全会のメンバーがサポートしながら、ノコギリでの竹切り体験やペン立て、花びん作りなどを楽しめました。



見沼・さぎ山  
交流ひろば主催

# みぬま秋フェス 2018 inさぎ山に 行ってきました!

見沼たんぼの情報発信のために毎年さぎ山記念公園で行われている「みぬま秋フェス」に、読者モニターの皆さんと行ってきました。







2018年11月14日に基本協定の締結式が行われた

## ICカードでタッチ&ゴー 近くのステーションを探して 気軽にシェアサイクル

お手持ちのICカードを登録すれば、タッチ&ゴーで自転車を借りることもできます。一度使ってみると、その便利さから手放せなくなるのがこのシェアサイクル。ぜひ一度体験してみてください。

さいたま市内は主にセブンイレブンのコンビニエンスストアに加え、市役所などの公共施設にステーションを整備。身近な場所にあるのも利用しやすいポイントです。アプリを使って現在地を確認すると近くのステーションが表示され、貸出可能な自転車や返却可能な台数がわかる仕組みになっています。

シェアサイクルとは、近くの専用駐輪場(以下、ステーション)で気軽に自転車を借り、目的地に着いたらその近くにあるステーションに返すという新しいタイプのレンタサイクル。今、「HELLO CYCLING」というシェアサイクルが市内に展開され始めています。運営するのはOpenStreet株式会社。さいたま市との共同事業である「さいたま市シェアサイクル普及事業実証実験」がスタートしました。実証実験の期間は2021年3月までで、利用状況の分析や採算性の検証など本格導入に向けた取組を実施していきます。

## 2019年度中にさいたま市全域にステーションを設置します

この事業は2017年3月から浦和美園駅で開始し、現在は埼玉県内で230箇所・800台の規模で展開しています。2019年度中にさいたま市全域に自転車を貸出・返却可能なステーションを設置し、皆様に愛される移動手段となるよう推進しています。



OpenStreet株式会社  
代表取締役 横井 健さん

自転車は全て、坂の多いエリアや長距離でも快適な電動アシストですので、移動の際にはぜひお気軽にご利用ください。



ステーションは、セブンイレブンのコンビニや公共施設にも。気軽に借りられるので便利。

さいたま市内のステーションで借りられるのは、電動アシスト付き自転車。これなら坂道もラク。



### HELLO CYCLINGの使い方

- STEP 1** スマホやパソコンから会員登録
- STEP 2** ウェブサイトやアプリから近くのステーションを探して予約
- STEP 3** 車体パネルで暗証番号を入れて解錠  
ここでICカードを登録すると次回から予約無しで使えるようになる
- STEP 4** 目的地の近隣のステーションに返却

★使えるICカード: Suica, PASMOなど  
★料金: 電動アシスト自転車: 15分60円、1日1,000円  
(自転車の種類により異なる)

## 専門家と市民が参加 ワークショップで サイクリングMAPが完成



自転車を日頃から愛好している市民がワークショップに参加。実際に道路を走ってみて作成しました。



自転車の専門家と市民が参加したワークショップで、2日間にわたって検討されたサイクリングマップ作成のワークショップ。「さいたま自転車まちづくりプラン」さいたまは「とく」の施策である「サイクリングマップの作成」の一環として実施しました。埼玉大学で、環境科学や都市計画を専門に研究する小嶋文准教授を中心に、埼玉大学のサイクリング部や埼玉県サイクリング協会のメンバーの方など、両日ともに約20名の方が参加し、4班に分かれてグループワークを行いました。

今回作成したのは大宮駅東口周辺のサイクリングマップ。作成にあたり、どのルートが通りやすいのか、観光や立ち寄るスポットはどこが最適かなどをグループごとに話し合い、ルートを設定。実際にそのルートを試走して、実用的なサイクリングマップを作り上げました。



最終版が3月完成予定  
市内各所で配布

各班で作成した4つのサイクリングマップを1つにまとめ、今年3月に完成版を公表する予定です。完成したマップは4月以降に市内各所の公共施設などに設置を予定しています。完成版を手に、自転車で市内を散策してみるのも楽しそうです。



市民協働の  
まちづくり

## 自転車を活用し 便利でクリーンな街へ

さいたま市では環境保全や渋滞緩和のため、自転車の活用推進に取り組んでいます。その中から、ワークショップで生まれたサイクリングMAPと、誰でも気軽に使えるシェアサイクルの普及についてご紹介します。



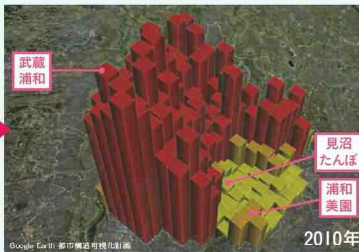
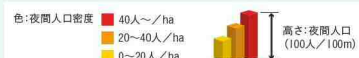


## 「都市構造可視化計画ウェブサイト」を使ってみた

都市構造可視化計画ウェブサイトは、インターネットを使って誰でも見ることができます。都市構造や都市計画について、改めて考えるきっかけになったり、ビジネスのヒントを得られるかもしれません。



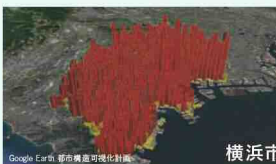
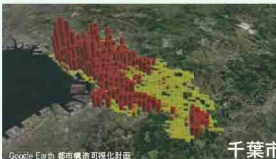
### さいたま市の夜間人口の経年変化 (1975年→2010年)



- 1975年から2010年にかけて、南北の鉄道沿線を中心に人口が増加しています。また浦和美園駅周辺などでも人口の増加が見られます。
- 要因として、鉄道が開通・延伸したことにより利便性が向上したこと、沿線で住宅地の整備が進んだことなどが考えられます。
- 一方、見沼たんぼ周辺は大きな変化は見られず、緑地空間が保全されていることが分かります。



### さいたま市、千葉市、横浜市の夜間人口の比較 (2010年)



- 千葉市は東京都に近いエリアに人口が集積しています。南側で人口が集積しているところは大規模な住宅地整備が行われたエリアでした。
- 横浜市は両市と比べて人口が多く、鉄道や道路が充実しているため、市内全域に人口が集積していることが分かります。
- このように、地域によっても人口の集積の仕方には違いがあることが分かります。

※上段(1975年、2010年)と下段(2010年)のグラフは、メッシュ(地図を分割する正方形)の大きさが異なります

### 都市構造可視化計画ウェブサイトについて

「都市構造可視化計画ウェブサイト」は、パソコンにウェブブラウザのGoogle Chromeがインストールされれば、無料で誰でも見ることができます。テーマやエリア、出典などから、見たいデータを絞ることができ、複数の都市の比較も可能です。

★都市構造可視化計画ウェブサイト <https://mieruka.city/>  
都市構造可視化計画ウェブサイトの使い方については、トップページの「このサイトの使い方」から確認できます。  
(<https://mieruka.city/moves/structure>)



# データを地図上で見える化 新たな時代のまちづくり

まちづくり  
INDEX

内閣府は、VR技術や地球地図、各都市のビッグデータなどを活用し、空間的、数値的な理解が直感的に得られる情報基盤「i-都市再生」を構築しています。このシステムを構築した目的や活用方法について、システム構築に携わった内閣府の赤星健太郎都市可視化調整官に伺いました。



内閣府 地方創生推進室  
赤星 健太郎 都市可視化調整官

### 都市構造を3D地図で 見える化したシステム

内閣府では、ビッグデータなどを活用した、見える化情報基盤「i-都市再生」を含む「都市構造可視化計画ウェブサイト」の活用を促進しています。

このウェブサイトでは、昼夜別の人口、耕作放棄地の分布、地価、小売業の販売額など、様々なビッグデータを地図上で見える化し、数十年前から現在までの経過を見ることもできます。人口などは、約20年後まで予測したデータも見られるようになっています。

例えば、このシステムを活用して将来的に人口が増えるエリアを調べて小売店の新店舗を検討したり、人口

推計や人口密度を調べて病院や高齢者施設の検討にも役立てることが可能です。

これまでの都市計画は、知識とデータを持つている専門家によって作られるものでした。そのため、都市計画を考えるのは行政だけの仕事と思われがちでした。このシステムにより、誰でも自分が暮らす地域の都市構造を知ることが出来るため、行政以外の方でも都市構造を理解することが出来ます。

また、テーブルに付く全員が同じ情報を見て議論ができるので、市民参加のしやすさや、関係者の合意形成が早くなるのもメリットです。

また、市民の生活への直接的なメリットとしては、まちづくりに関する市の取組がスピーディーになることが挙げられるでしょう。このデータは様々な組合せが可能ですので、地域の強みと弱みが見えるようになり、地域に合ったまちづくりが可能になります。

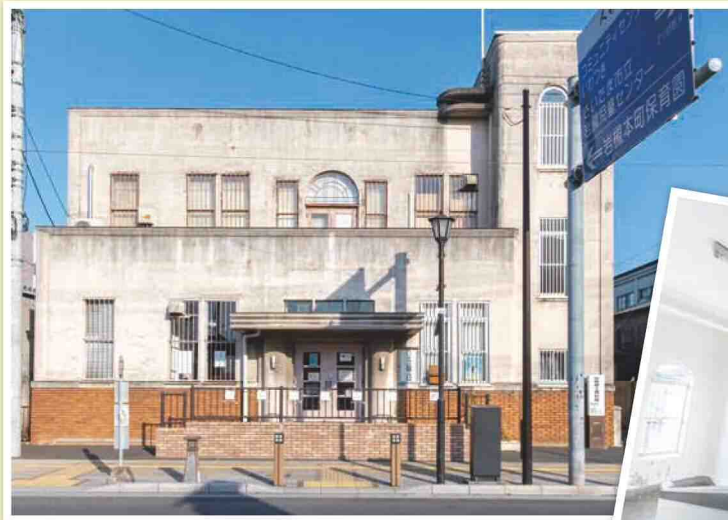
### 都市計画・まちづくりへの活用例

- 人口の経年変化、将来予測  
↓  
今後の都市施設の立地や居住誘導などの計画の検討
- 人口×公共交通利用圏  
↓  
公共交通のカバー状況の把握、高齢化に対応したまちづくりの検討
- 人口×小売販売額の経年変化  
↓  
中心市街地の繁栄や衰退の状況把握、活性化の検討
- 人口×災害リスク  
↓  
安全エリアへの居住誘導策や災害発生時の避難対策などの防災まちづくりの検討

### 「都市構造可視化計画ウェブサイト」で見られる統計データ

- 人口(昼夜間別、65歳以上、将来予測など)
  - 人口密度
  - 地価
  - 事業所数(面積規模別など)
  - 就業者数(第1次、2次、3次産業別、男女別など)
  - 小売販売額
  - 耕作放棄地
  - 公共交通利用圏
  - など
- ※経年変化が見られるものもある

## 岩槻郷土資料館



まちを知る  
まちを愛する

さいたま  
景観  
ストーリー

vol.9

警察署庁舎としての機能性と美しい装飾が一体化した建築デザインが特徴。内装は白を基調にしており、上部に付けられた丸窓からは優しい光が差し込みます。

### レトロな洋風建築の中で 岩槻の歴史を学ぶことができる

岩槻駅から徒歩10分ほど、旧日光御成道に面して建つ「岩槻郷土資料館」は、昭和5年に建てられた岩槻警察署旧庁舎を利用した資料館です。「大昔のくらし」「岩槻のあゆみ」「暮らしの道具」の3つのカテゴリーで多数の資料を展示しています。

建物は、鉄筋コンクリートと木造からなる2階建て。岩槻区域で当初初めての鉄筋コンクリート製の建造物とされています。外観は装飾性の少ない合理

主義様式のシンプルなデザインですが、内部はアーチ状の窓や丸い柱、曲線を用いた天井の梁など、昭和初期の洋風建築の特徴が見られます。

平成28年には歴史的建造物として高い評価を受け、国の有形文化財にも登録されました。無料で入館することができるので、建物の外観、内装にも注目しながら岩槻の歴史に触れてみてください。

毎年夏には、普段は入れない屋上などに入れるツアーが実施されています。



#### 岩槻郷土資料館

- 📍 さいたま市岩槻区本町2-2-34
- 🚶 東武野田線岩槻駅 東口より徒歩10分
- ☎ 048-757-0271
- 🕒 9:00~16:30
- 🗓 月曜(祝日は除く)・祝日の翌日(土曜日・日曜日・祝日は除く)・年末年始(12/28~1/4)
- 🆓 入館料無料



城下町や岩槻近郊の農村の生活の様子がわかる道具を展示



エントランスに面した展示室では、岩槻の歩みを知ることができます

まちづくりのコレカラ  
ホームページでも公開中!

「『korekara』WEBサイト」や「ブックシェルフ埼玉」でバックナンバーを確認できます。ぜひご覧ください!

さいたま市 korekara

表紙の写真について / 見沼代用水西縁、東縁、見沼通船堀に連なる桜回廊は、総延長20kmを超え、散策できる日本一の桜回廊です。また、桜だけでなく四季折々の情景を映す見沼たんぼは、さいたま市の貴重な地域資源となっています。

読者モニター募集中!

「korekara」では、皆さんの声を広報誌の誌面に反映させるため「読者モニター」を随時募集しています。ぜひご登録ください。

お申し込み先

〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号  
都市局都市計画部都市総務課 まで  
TEL: 048-829-1394 FAX: 048-829-1979  
Eメール: toshi-somu@city.saitama.lg.jp

